

- * 下記に、代表される金物検討リストを記載いたします。
- * プレカット上の納まり・架構状況・金物の取付状態等により異なる場合がありますので、下記を参照の上で納まりの確認をお願いいたします。

◆ホールダウン金物(引き寄せ金物)

※ **ホールダウン金物(引き寄せ金物)**のZマーク金物「S-HD」「HD-N」「HD-B」および、各金物メーカー商品である「同等形状のホールダウン金物」は、『α ダンパーEx II』に干渉するため、同一柱面への設置を避けること。

但し、ホールダウン金物とα ダンパーEx II が異なる柱面に取付く場合は、設置できます。

また、配置する場所が無くホールダウン金物がある部分にα ダンパーEx II を設置しなければならない場合は、ボルトを長くして干渉のないように考慮し、設置が可能であるか納まりの検討をお願いします。
(筋かい並列・真壁部分には、見込寸法上 取付かない恐れがあります。)

ホールダウン金物(例)

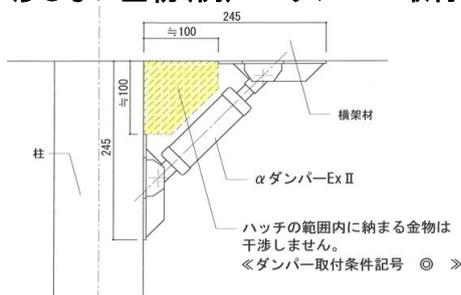


◆柱接合金物

① 外付け金物

Zマーク金物の「山形プレート(VP)」同等の外付け金物は、α ダンパーEx II との干渉はありません。

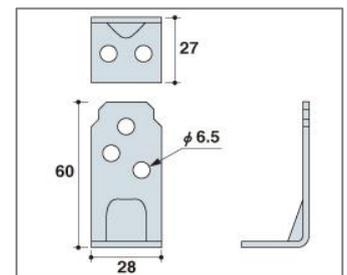
② 干渉しない金物(例) <<ダンパー取付条件 ◎>>



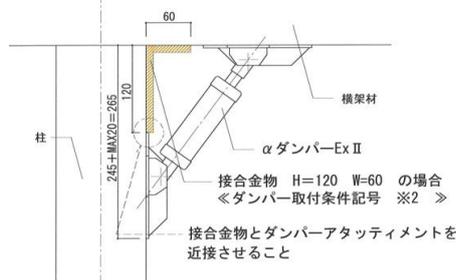
ダンパー⇄金物納まり図(干渉しない場合)



コンパクトコーナー「タナカ」(例)



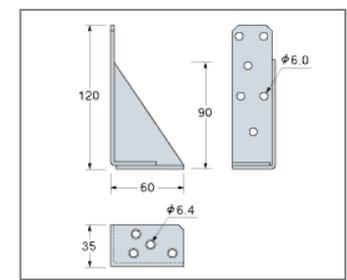
③ ダンパー設置寸法の調整が必要な金物(例) <<ダンパー取付条件 ※2>>



ダンパー⇄金物納まり図(取付調整が必要な場合)



ホールダウンコーナー10kN用「タナカ」(例)



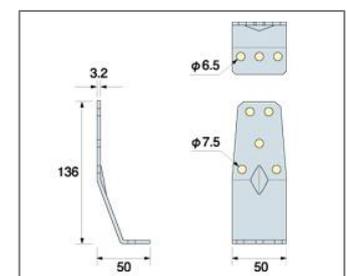
■ 接合金物のHサイズが、120mm以下の場合、金物Hに近接のうえダンパーを跨がせて設置できます。もしくは、ダンパー設置の柱面以外の面に金物を取付け願います。

④ ダンパーと併設設置が不可能な金物(例) <<ダンパー取付条件 ※3>>

■ 接合金物のHサイズが、120mmを超える場合は、ダンパーを金物に跨がせての設置をすることはできません。ダンパーを設置する柱面以外の面に金物を設置するか、ダンパーの移動を検討する必要があります。



オメガコーナー15kN用「タナカ」(例)



◆柱接合金物 一覧表

金物 メーカー	工法	金物名 (床合板・枠材仕様も同じ)	記号等 (参考)	金物サイズ		ダンパー 取付条件
				H	W	
タナカ	在来	スモールコーナーⅡ		47	27	◎
	在来	コンパクトコーナー	CC	60	27	◎
	在来	リトルコーナー		45	26.3	◎
	在来	スリムプレート		120	120	※1
	在来	はしらどめイチロー		59.5	59.5	◎
	在来	ホールダウンコーナー10kN用	HDC	120	60	※2
	在来	シナーコーナー		120	42	※2
	在来	オメガコーナー15kN用		136	50	※3
	在来	オメガコーナー20kN用		160	62.5	※3
	2×4	2×4用シナーコーナー		120	42	※2
	2×4	2×4用ホールダウンコーナー		120	60	※2
	2×4	2×4用オメガコーナー		160	62.5	※3
カネシン	在来	ビックコーナー15	BIG15	95	60	◎
	在来	ハイパースリム・Ⅱ	HS10-Ⅱ	110	60	※2
	在来	ハイパーコーナー	HC	100	65	※2
	在来	ミニコーナー・S	M-CP-S	40	30	◎
	在来	リブコーナー	LB	55	30	◎
	在来	ライトコーナー	L-CP	60	40	◎
	在来	コーナープレート・Ⅱ	CP-Ⅱ	115	50	※2
	在来	スマートコーナー	S-CP	60	40	◎
	2×4	ツーバイスマート	TBS	60	40	◎
	2×4	ツーバイコーナー	TC-11	115	50	※2
	2×4	ツーバイリブ	TBL	55	30	◎
	2×4	ツーバイハイパー	TBH	100	65	◎
2×4	ツーバイ・ビックコーナー13	TBIG13	95	60	◎	
カナイ	在来	ミニビルトコーナー	MB-CP	41	23	◎
	在来	チビフリーダムコーナー	CF-C	52.3	25.3	◎
	在来	ニュー皿ビスコーナー	NS-CP	115	37.3	※2
	在来	ビルトコーナーⅡ	B-CP2	80	26	◎
	在来	スリムビルトコーナー	SB-CP	70	30	◎
	在来	タイシンコーナー	T-CP	120	43.2	※2
	在来	フリーダムコーナー	F-C	120	24.5	※2
	在来	フリーダムコーナー120	F-C120	120	24.5	※2
	在来	フリーダムコーナーF-C10	F-C10	120	46	※2
	在来	ホールドコーナー	HC-10	100	26	◎
	2×4	タイシンコーナーⅡ	TT-CP2	120	33.2	※2
栗山百造	在来	クリコーナーⅢ ⁺	KCNⅢ ⁺	80	55	◎
	在来	チビクリⅡ	CKⅡ	65	30	◎
	在来	チビクリ	CK	35	30	◎
	在来	クリ10スリムコーナーⅡ	K10SⅡ	110	50	※2
	在来	クリ10コーナー	K10	80	28	◎
	2×4	2×4用チビクリⅡ	2×4CKⅡ	65	30	◎
山菱工業	2×4	かど金物 MDC-5	MDC-5	120	40	※2
	2×4	かど金物 MDC-10	MDC-10	110	50	※2
	2×4	かど金物 MD14R MD14L	MD14	135	90	※3
	2×4	かど金物 MD15R MD15L	MD15	135	90	※3

ダンパー取付条件

- ◎ 干渉なし、ダンパーとの併設可能
- ※1 偏芯させダンパーと並列にて取付ける。または、ダンパー設置の柱面以外の面に取付願います。
- ※2 ダンパー設置の柱面以外の面に取付けるか、金物Hに近接のうえダンパーを跨がせて設置願います。
(金物のHサイズが120mm以下の場合は、施工マニュアル<施-2>ページ ■取付方法 ②の干渉した場合±20mm以下の取付寸法の移動により、設置が可能です。)
- ※3 **ダンパー設置の柱面以外の面に取付けるか、ダンパーの移動を検討願います。**

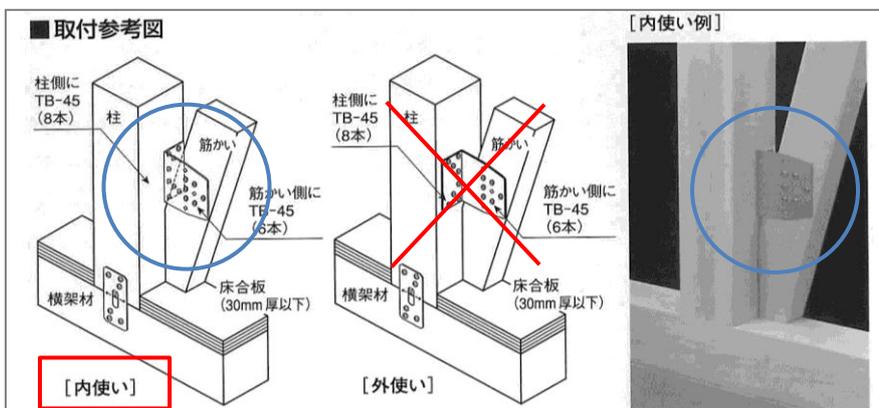
◆筋かい金物（ダンパーと並列して取付ける場合）

αダンパーEx IIを筋かいと並列にて設置する場合の筋かい金物は、下記の条件となります。

Zマーク金物の「筋かいプレート(BP または、BP-2)」同様の外付け金物は、αダンパーEx IIとの干渉はありません。

また、真壁にてαダンパーEx IIと筋かいを並列して設置する場合は、見込寸法上 取付かない場合があります。
ダンパー使用条件が×の金物は、使用しないでください。

施工マニュアルく施工-6> ■筋かい金物内使い参考図を参照ください。



2倍筋かいリペロII・金物設置説明図「タナカ」(例)



筋かい金物とαダンパーEx IIの併設置写真

◆筋かい金物 一覧表

金物メーカー	基準法壁倍率	金物名 (床合板仕様も同じ)	記号等 (参考)	ダンパー 取付条件
タナカ	2倍	2倍筋かい<リペロII>		※4
	1.5倍	1.5倍筋かい<リペロ>		※4
	2倍	2倍筋かい金具		※4
	2倍	2倍筋かいトライ		×
	2倍	2倍筋かい<マルチ>		※4
	2倍	コラム・フィット		×
カネシン	2倍	Bイーグレット2倍		※4
	1.5倍・2倍	ジャスティーガセット・ライト	JG-L	×
	1.5倍	1.5倍用ハイパーガセット	HG-15	※4
	2倍	ハイパーガセット・II	HG-II	※4
	2倍	柱施工筋かい金物Ⅲ	HSSⅢ	※4
カナイ	2倍	EGガセット	EGG	※4
	2倍	ニュー皿ビス筋かいボックス	S-NB	◎
	2倍	皿ビス筋かいボックスⅡ	BB-S2	※4
	2倍	鍋ビス筋かいボックス	N-BB	×
	2倍	K-筋かいボックス	K-BP	×
	2倍	金物工法/筋かいボックスGN	KGN-BP	※4
	2倍	フリーダム45プレート	F-BP	×
	1.5倍	N-フリーダム筋かいプレート 壁倍率1.5倍用	NF30-BP	×
2倍	N-フリーダム筋かいプレート 壁倍率2倍用	NF45-BP	※4	
栗山百造	3倍	N-フリーダム筋かいプレート 壁倍率3倍用	NF90-BP	◆
	2倍	クリ筋かいストッパーⅡ	KSPⅡ	※5
	2倍	2倍コンパクトボックス	K-4	◎

ダンパー取付条件

- ◎ 干渉なし、ダンパーとの併設可能
- ※4 筋かい金物「内使い」（カネシンは、「内付け」の表記となっています。）
- ※5 「位置決めガイド」を折り曲げのうえ、筋かい金物「内使い」
- ×
- 使用不可（外使い専用 もしくは、カタログに「内使い」の仕様がない為）
- ◆ 使用不可（筋かい見込寸法90mmのため併設不可）

◆羽子板ボルト

胴差し・梁の下面にある場合は、 α ダンパーEx IIと干渉して設置出来ない恐れがあります。

座掘り(BOX加工)にての引きボルトとするか、梁側・梁上面にての羽子板ボルト設置としてください。

(座掘り加工にダンパー取付けビスが干渉しないように偏芯させビス補助穴を使用のうえ片側6本・計12本のビスを設置してください。)

羽子板ボルト等の移動が不可能であり、ダンパーが干渉する場合は、ダンパー位置の移動の検討が必要となります。

◆仕口・梁-柱接続 金物工法

ダンパーと干渉する恐れはほとんどありませんが、金物とダンパーのビスとの干渉等为了避免のため偏芯等を考慮し、位置決めを行い設置する必要があります。

上記記載の金物は、下記のカタログを参照しております。

(株)タナカ 住宅関連金物カタログ Vol. 19

(株)カネシン 製品カタログ vol. 9-2

(株)カナイ テクニカルカタログ No. 1004

(株)栗山百造 Vol. 1105

山菱工業(株) 枠組壁工法用 接合金物カタログ 平成23年12月発行

その他の金物メーカーの場合は、別途ご検討願います。

金物メーカーの仕様変更により異なる場合がありますので、最新のカタログで確認願います。

α ダンパーEx II の設置には、『 α ダンパーEx II 設計・施工マニュアル』を確認の上施工願います。

ご不明な点は、担当営業マンにお問合せ願います。

(株)トキワシステム